別表第二（第５条関係）

第　　期中間決算

［略］

第１号様式

中間貸借対照表（　　年　　月　　日現在）

（単位：百万円）

科　　目	金　額	科　　目	金　額
［略］		［略］	
		評価・換算差額等合計	
		株式引受権	
		［略］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

（記載上の注意）

１　次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。

⑴　［略］

⑵　次に掲げる会計方針に関する事項

［①～⑨　略］

⑩　収益の計上方法（顧客との契約に基づく義務の履行の状況に応じて当該契約から生ずる収益を認識するときは、主要な事業における顧客との契約に基づく主な義務の内容、当該義務に係る収益を認識する通常の時点その他重要な会計方針に含まれると判断したものを記載すること。）

⑪　［略］

⑶　［略］

⑷　金融商品の時価等に関する事項及び金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項（ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合には、記載することを要しない。）

［⑸～⑲　略］

［２～４　略］

第２号様式

中間損益計算書（　年　月　日から　年　月　日まで）

［略］

（記載上の注意）

［１～３　略］

４　顧客との契約に基づく義務の履行の状況に応じて当該契約から生ずる収益を認識する場合における次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）を注記すること。

⑴　当該中間会計期間に認識した収益を、収益及びキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づいて区分をした場合における当該区分ごとの収益の額その他の事項

⑵　収益を理解するための基礎となる情報

別表第二（第５条関係）

第　　期中間決算

［同左］

第１号様式

中間貸借対照表（　　年　　月　　日現在）

（単位：百万円）

科　　目	金　額	科　　目	金　額
［同左］		［同左］	
		評価・換算差額等合計	
		［同左］	
資産の部合計		負債及び純資産の部合計	

（記載上の注意）

１　次の事項を注記すること。ただし、特定の科目に関連する注記については、その関連が明らかになるように記載すること。

⑴　［同左］

⑵　次に掲げる会計方針に関する事項

［①～⑨　同左］

［加える。］

⑩　［同左］

⑶　［同左］

⑷　金融商品の時価等に関する事項（ただし、中間連結貸借対照表を作成している場合には、記載することを要しない。）

［⑸～⑲　同左］

［２～４　同左］

第２号様式

中間損益計算書（　年　月　日から　年　月　日まで）

［同左］

（記載上の注意）

［１～３　同左］

［加える。］